

白山道奥公園愛護会通信

「150万本植樹行動」や「人生記念植樹」をご存知ですか？

横浜市では2009年の開港150周年に向けた活動の一環として「暮らしに緑を、街に緑を「150万本植樹行動」」宣言を採択し、平成21年までに市内に150万本の植樹を行い次世代へ引き継いでいく運動を行っています。金沢区ではいきいきフェスタ(今年は10月20日(土)に海の公園で開催)等、区内で実施するイベントで、区の木「山桜」、区の花「ボタン」などを中心に苗木の配布が行われる予定です。(その他の各種活動は白山道奥公園愛護会のホームページでもご覧いただけます。)

また横浜市では「人生記念植樹」と名付けた下記のような苗木のプレゼントも行っています。これらの機会を是非ご利用いただき、緑豊かな生活をお楽しみ下さい。

[人生記念植樹]

内容：人生に思い出を残す出生・結婚等の喜びをお祝いして、春(5月)に対象となる市民の皆さんに記念の苗木を差し上げています。

対象：出生、小学校入学、成人、結婚、金婚(50年)・銀婚(25年)、賀寿()、住居(新築・増改築)に該当する方。

()賀寿：還暦(60歳) 古希(70歳) 喜寿(77歳) 傘寿(80歳) 米寿(88歳) 卒寿(90歳) 白寿(99歳) 中寿(100歳)

苗木の種類と本数：

「サツキ」「アジサイ」「キンモクセイ」「ドウダンツツジ」の中から一つの記念に対して1本。結婚・金婚・銀婚は、ご夫婦で1本。

申込み方法：各区役所の広報相談係で配布の申込みハガキに必要事項を記入の上、広報相談係へお持ちいただくか、環境活動事業課へ郵送。

配布場所及び時期：各区役所で5月の下旬の土・日の2日間。

お問い合わせ：環境活動事業課 電話671-2617

公園の花シリーズ：タカサゴユリ(高砂百合)

ウッドパークでは7月～8月にかけて色々な場所で立派なユリを目にします。特に球根を植えたわけでもないのに知らないうちに庭にユリが咲いたお宅も多いでしょう。白山道奥公園もバス通りに面した山の斜面に沢山の白い花が咲いており、公園の入り口や植栽の中にも清楚な姿を見ることができます。このユリの名前は何でしょうか？花の形だけを見ると日本古来のテッポウユリ(鉄砲百合)に似ていますが、葉が細いところが違っており、色々調べてみるとどうやらタカサゴユリ(高砂百合)と呼ばれる帰化植物のようです。原産は台湾の高砂地方で、大正末期から昭和の初期にかけて観賞用に輸入されたといわれています。このユリは球根の他に種子でも繁殖し、風で運ばれた種が発芽すると最初の年は茎や花を出さずに数枚の葉を出すだけで球根を太らせ、2年目に1輪、3年目になると3～10輪もの花をつけるようになります。



別名は台湾ユリ(台湾百合)又はホソバテッポウユリ(細葉鉄砲百合) 花言葉は「純潔・威厳」。但し元々のタカサゴユリの花には薄い紫色の筋が入っているようで、純白のタカサゴユリは天然の変異種やテッポウユリとの交雑種のシンテッポウユリであると説明する資料もあります。このあたりは諸説紛々としており、更に園芸種としてはテッポウユリとタカサゴユリを積極的に交雑・選抜し新しいシンテッポウユリが幾つも作られているため一筋縄では行きません。私達一般人は名前にこだわらず単純に花を楽しむのが良さそうです。

<http://spacewood.town-web.net/aigokai/> : 連絡先: hakusandouoku_koen_aigokai@yahoo.co.jp